

発行元  
OSTEC EXHIBITION HALL  
大阪科学技術館  
〒550-0004 大阪市西区朝本町1丁目8番-4号  
TEL.06(6441)0915 FAX.06(6443)5310  
<http://www.ostec.or.jp/pop/>

## テクノくんが行く! 出展者訪問



# 株式会社プランテック

「人と環境にやさしい」ってどうして?  
私たちの暮らしの中でも、いらないなったものがゴミ! 焚却炉は、「ゴミを燃やして、灰にして小さくするとともに、細菌も退治します。その上、バーチカル炉は、ごみを完全燃焼できるので、ダイオキシンなどの心配がありません。ゴミを燃やしている間に、熱を、ムダにすることなく使えるので、電気や熱利用のシステムに最適。ゴミを「資源」としているといえます。



### 災害ゴミを燃やします

昨年3月の東日本大震災の被災地のうち宮城県の南三陸町の災害ゴミを処理するため、新たにバーチカル炉3基が使われます。これまで年間約10万トン(1日2005トン)のゴミを新たに燃やせるので、災害ゴミを減らすスピードが断然速くなります。また、災害ゴミは津波の塩分を含んでいたり、土砂が混ざっています。何でも燃やせる焚却炉が必要でした。バーチカル炉はこれからも被災地のため、役立つていきた

熱の伝わり方を活かした「たて型」の焼却炉。どんなごみでも効率良く燃やせ、災害ゴミを燃やします

発電など熱の有効利用に最適な焼却炉。今までの常識を変えた焼却炉が、株式会社プランテックが開発した、たて型ストーカ式焼却炉

「バーチカル炉」です。



〒550-0003  
大阪市西区京町堀1丁目6-17  
TEL:06-6448-2200  
<http://www.plantec-kk.co.jp/>

燃料がほとんどどいらずに経済的で、海外でも活躍するバーチカル炉です。その分の二酸化炭素も減るから、環境にやさしい焼却炉なのです。

今までも焼却炉を「たて」に伝わりました。焼却炉を「たて」にすれば、下から燃やして生まれた熱を上へうまく伝えられ、ムダなく燃やせます。

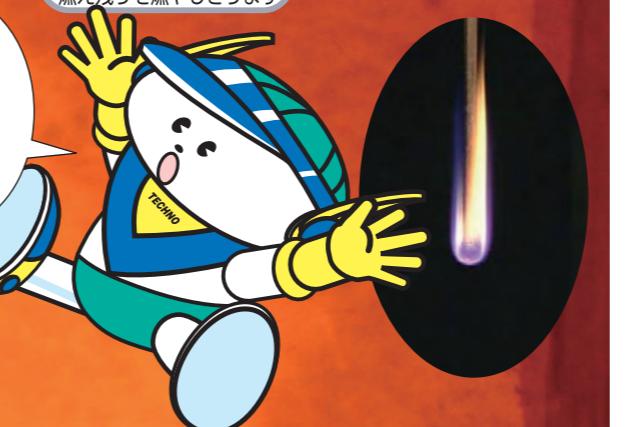
### 株式会社プランテックって、こんな会社

地球環境へのエンジニアリングチャレンジャー——株式会社プランテックは環境にやさしいプラント技術を追求・開発しているエンジニアリング企業です。独自の技術開発で創業から今年45年、国内外におよそ140件の廃棄物処理プラントを建設し、特許・実用新案取得は百数十。その代表例が純国産オリジナル技術『バーチカル炉』。高度な技術力と信頼性、豊富な実績は、国内・海外で高く評価されています。

**plantec**  
よきい環境創造するエンジニアリング会社



ゴミを効率よく燃やして有効活用!  
熱をムダにせず発電にも最適



「燃える」って  
どんなこと?  
燃えるものと酸素が結びつくこと  
です。その時、燃えるものは光や熱  
を出します。ものが燃えるために  
は、次の3つが必要です。

1. 燃えるもの  
2. 空気(空気中の酸素)  
3. 高い温度の熱源

英語の「バーチカル」とは「たて型」という意味。ですから「バーチカル炉」は「たて型の焼却炉」となります。

どんなゴミも燃やせるってホント?  
ゴミをうまく燃やせるバーチカル炉なら、ゴミの種類に関わらず、バーチカル炉のしくみは、写真のマッチと同じで、中央の図のようになります。下からの熱をムダなくうまく使って、上のゴミを燃やせるのです。

炉に入れたゴミは、底から積み重なり、底から燃やすと、熱が上へ伝わり、全体が高温に熱せられ燃え方のムラが無くなり、どんな種類のゴミも燃やしきります。

わらす、バーチカル炉一つで何でも燃やせます。

どうして「たて」なの?



どんなふうに燃えるの?

